

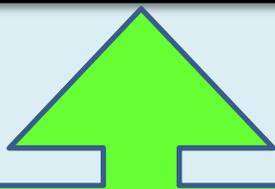
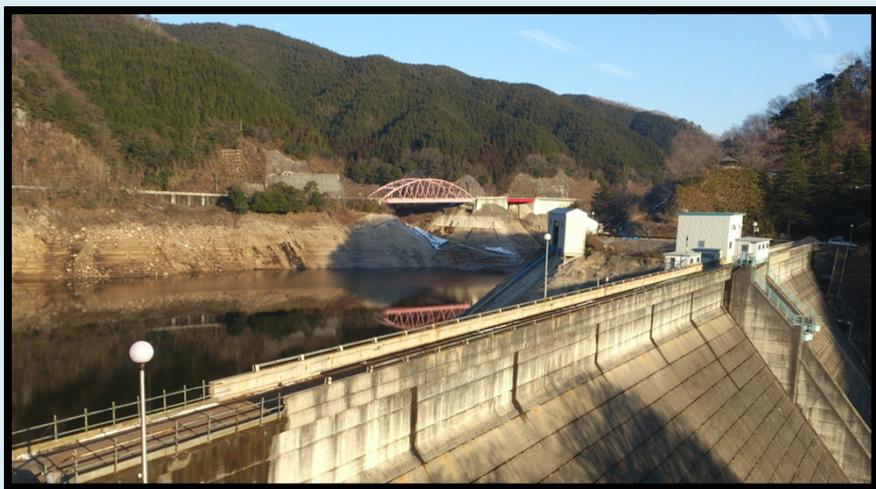
# 菅沢ダムだより

# 謹賀新年

菅沢ダム管理支所 平成26年1月



今年もどうぞよろし  
お願いいたします



「すげさわ便り」では、菅沢ダムで行っているさまざまなことを今年も一年皆様にお伝えしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年のすげさわ便り第一号は、皆様の素朴な疑問をお答えしていきたいと思っております。このほかにも質問、疑問などありましたら芳名長などでお知らせください。

Q どうしてダムは必要なの？

A

日本の川は急勾配で、山に降った雨は一気に下流に流れます。しかも日本の人口の約50%は洪水の危険にさらされる場所に住んでいます。さらに日本は水資源に乏しい国土です。ダムは洪水時の水の放流量を調整し、限られた水資源を有効的に利用するという重要な役割をもっているのです。

Q 地震が起きてもダムは壊れないの？

A.

ダムは巨大な構造物ですが、建設するにあたっては将来起こりうる最大規模の地震を想定して設計されています。また、十分な安全率により設計されており、かつ地質的にも地震に強い地盤上に設置されているため大地震が起きても大丈夫です。

Q. 管理事務所の仕事で一番気をつけていることは？

A.

管理事務所では1年365日休むことなくダムを安全に運用することが重要です。なかでも毎日変化する・雨の降る量・川から入ってくる水の量・ダムに貯まった水の量(水位)は特にチェックしなければなりません。

現在の菅沢ダムです。

昨年は選択取水の上屋が完成したり、作業構台の足場の撤去をしました。年末からは、法面の補修工事や天端の構台撤去作業をしています。

すべての工事が終わり、天端から菅沢ダムを眺められるようになるまでにはもうしばらく時間がかかりそうです。

菅沢ダムは、建設から45年が経ち、古いダムの一つになりますが、いつまでも変わらないダムでありたいです。

菅沢ダムホームページより